

研修名	専門課程 施工企画〔建設機械・機械設備〕（基本コース）【集合】					事務	技術
	(平成27年度～) (平成26年度:「施工企画〔建設機械・機械設備〕」、平成17～25年度:「施工企画」、昭和32～平成16年度:「機械」)						○
目的・重点事項	<p>建設機械及び土木機械設備に関する基本的な知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 建設機械に関する基礎的技術・知識の修得 ② 土木機械設備に関する計画、設計、施工に関する基礎的技術・知識の修得 ③ 土木機械設備の維持管理に関する基礎的技術・知識の修得</p>						
対象者	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の技術系職員で、建設機械又は土木機械設備に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 在職4年目(大学卒の場合)の者 ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者 ③ 令和5年度までの施工企画研修を受講していない者</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	内閣府沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	15	1	1	3		20	
研修期間	41.5時間 9日間			令和6年11月6日(水)～ 令和6年11月14日(木)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(32.0)</p> <p>① 講話、失敗学(失敗知識の活用) ② 建設施工概論、維持用建設機械、建設施工の環境対策、新技術活用と建設機械損料、土木機械設備の積算、機械設備技術の変遷とその背景、水門設備の設計〔概論〕〔設計演習〕、水門設備の施工・維持管理、研究機関の取り組み、ポンプ設備の設計〔概論〕〔設計演習〕、ポンプ設備の施工、ポンプ設備の維持管理、トンネル換気設備・非常用設備の設計及びの維持管理、i-Constructionの取り組み、社会インフラにおける先進技術動向等</p> <p>2. 意見交換等(5.0) R5年度テーマ:あなたが担当する業務の現状と課題、将来のありたい姿について ・建設施工分野のどのような業務を担当しているか(建設機械・機械設備など) ・担当する業務の課題・その解決にむけた方策 他2テーマ</p> <p>3. 現場実習(2.5)移動含まず 4. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 41.5</p>						
前年度からの 主な変更点							
担当 国交大・本省	<p>国交大:建設部 建設第二科 (TEL:042-321-0645) 本省:大臣官房 参事官(イノベーショングループ) 施工企画室</p>						
備考	テキスト代(予定)32,000円						